

CITY OF YOKOHAMA

第1回 横浜脱炭素イノベーション協議会

横浜港脱炭素化推進臨海部事業所協議会について

2023年8月8日 横浜市港湾局

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER

我が国最大の総合港湾・横浜港

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

外航船舶 入港隻数・総トン数(1964年以来) 国内第1位

クルーズ船寄港回数(2022年)※瀬戸内海の観光船除く 国内第1位

コンテナ取扱個数(2022年) 国内第2位

完成自動車取扱台数(2022年) 国内第3位



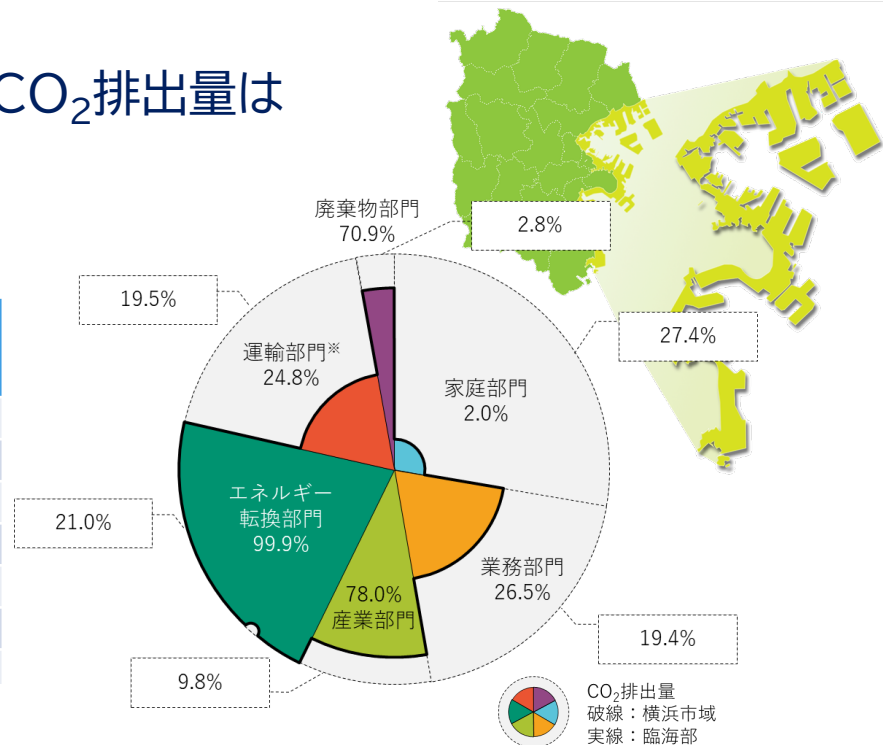
横浜市臨海部から排出される二酸化炭素排出量

- ・横浜港は、埠頭における**物流機能**に加えて、京浜臨海部・根岸地区等における**生産機能**、都心臨海部等における**観光文化機能**を持つ
- ・これらからなる横浜市臨海部から排出されるCO₂排出量は市域全体の**約4割**に当たる

横浜市臨海部から排出される二酸化炭素排出量 (単位:万トン)

2021年度[速報値] (令和3年度)	臨海部		横浜市域		臨海部 /市域
	排出量	構成比	排出量	構成比	
エネルギー転換部門	356.2	51.0%	356.6	21.0%	99.9%
産業部門	130.1	18.6%	166.8	9.8%	78.0%
業務部門	87.0	12.5%	328.2	19.4%	26.5%
運輸部門※	81.9	11.7%	330.9	19.5%	24.8%
廃棄物部門	34.0	4.9%	47.9	2.8%	70.9%
家庭部門	9.5	1.4%	464.8	27.4%	2.0%
合計	698.7	100.0%	1695.2	100.0%	41.2%

※停泊中の外航船舶からの排出量18.1万トンを含む。



横浜港脱炭素化推進臨海部事業所協議会

2022年8月、事業規模が大きく、CO2削減や水素等の活用など環境・エネルギー対策に熱心に取り組まれている臨海部の事業者と学識経験者及び行政機関が情報共有し連携しながら、脱炭素化に向けた取組を促進することを目的として設立

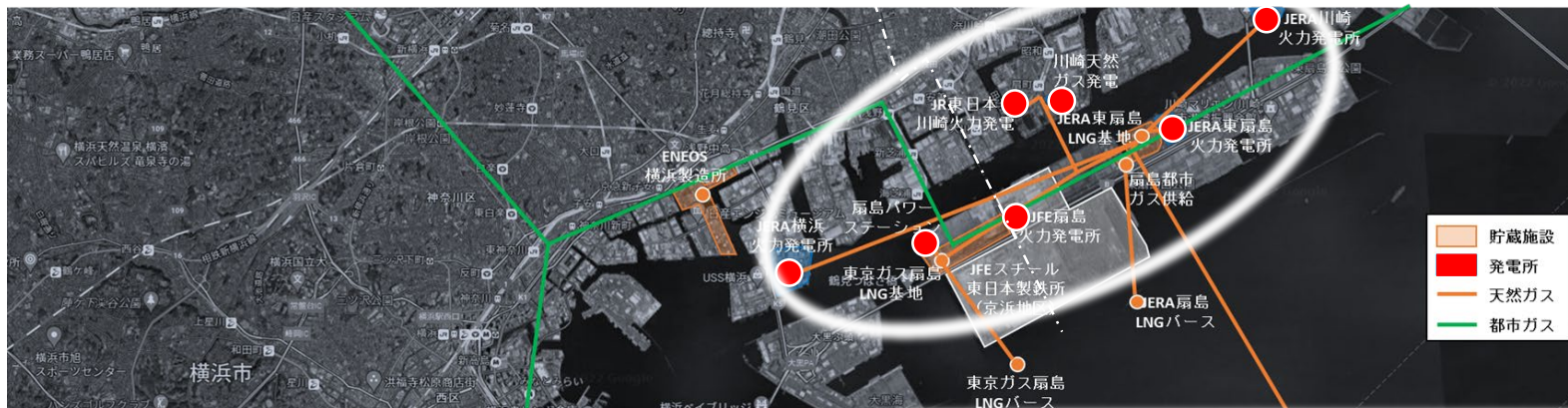
※2023年7月、港湾法の改正に伴い『横浜港カーボンニュートラルポート臨海部事業所協議会』から名称変更



2022年8月 第1回協議会
山市長 開会挨拶

構成員		企業名・団体名・氏名(敬称略)
構成員	企業・団体 (15者)	AGC株式会社、ENEOS株式会社、 エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、株式会社扇島パワー、 JFEスチール株式会社、株式会社JERA、電源開発株式会社、 東亜合成株式会社、東京ガス株式会社、 東芝エネルギーシステムズ株式会社、日産自動車株式会社、 日清オイリオグループ株式会社、株式会社日立製作所、横浜市、 公立大学法人横浜市立大学
	学識経験者	東京大学・一橋大学名誉教授 国際大学副学長・大学院国際経営学研究科教授 橘川武郎 公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)研究員 栗山昭久
	関係行政機関	国土交通省関東地方整備局

横浜港周辺のエネルギー関係インフラの立地状況



- ・横浜市は工業エリアは北部と南部に分かれている
- ・横浜市は南部の「根岸地区」における検討が必要



Green Shipping Corridor～海外港湾との連携

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

横浜港はGreen Shipping Corridorの構築に取り組む

- ・日米両政府と共に**横浜港・ロサンゼルス港の2港が連携**
- ・日米豪印首脳会談(QUAD)の枠組みで**横浜・ロサンゼルス・シドニー・ムンバイの4港が連携**



2022年5月 日米首脳会談



2022年5月 日米豪印首脳会合

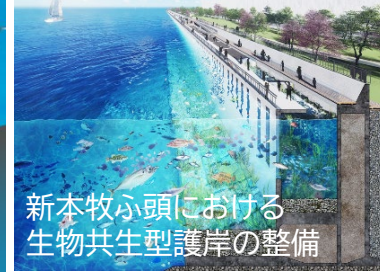


2022年9月 LA市長と山中市長

横浜港で期待されるカーボンニュートラルポートの取組

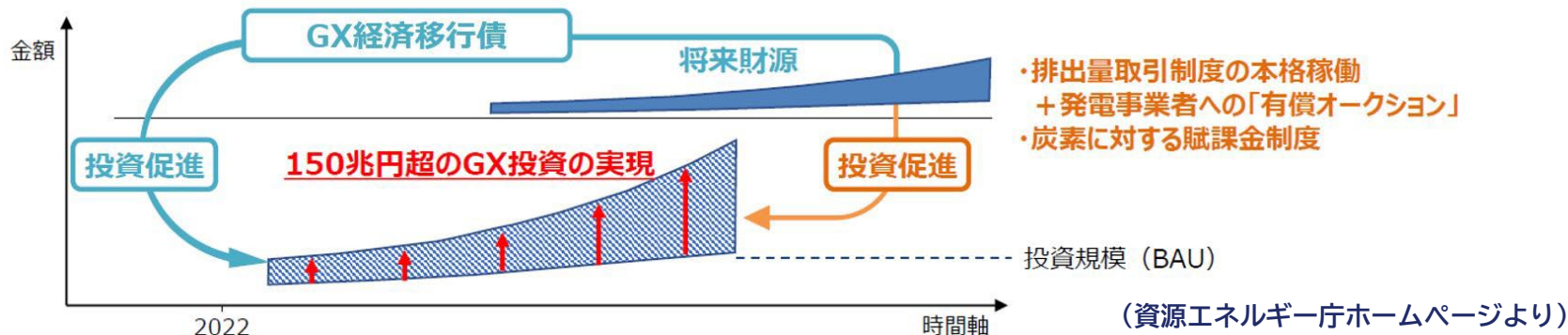


明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA



大規模なカーボンニュートラル燃料拠点に向けて

GX実現に向けた基本方針（令和5年2月10日）、GX推進法（令和5年5月12日）



水素基本戦略（令和5年6月6日）

水素等次世代エネルギー輸入・供給拠点の形成に向けた集中的な先行投資

先行モデル地域を戦略的に創出

拠点形成時の評価項目（案）

＜今後10年間程度で整備する拠点数＞

大規模拠点：大都市圏を中心に3か所程度

中規模拠点：地域に分散して5か所程度

- ①実現可能性
- ②地域の産業構造転換・地域経済への貢献度合い
- ③水素・アンモニア取扱量
- ④CO₂削減量
- ⑤イノベーション性 など

水素／アンモニア
政策小委員会
中間整理より